

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
「土と人情」に囲まれた。ナナミ
ちゃんの「私、土の子」奮闘記

05.06 庭
のそこかし
こでアヤマ
咲だす。



目次

1 野菜苗を植える	1
2 「ナナミちゃんのお宿」は?	1
3 畑仕事の準備	2
4 五月のお味	2

ハイライト

立夏・初候 5月5~9日「蛙始鳴かえる はじめてなく」野原や水田でカエルが鳴き始める頃という意味。カエルはカワズとも呼ばれ、日本で最も目にする機会が多い両生類である。



05.09 庭で二人静が咲き出した。カエルが鳴くのは、交尾の相手を求めていること。オスのカエルがメスを恋しがって鳴くのだという。中にはアマガエルのように、気圧の低下に伴って鳴き出す種もいる。昔の農民はアマガエルに降雨の予知能力があるとして、田の神の使者や神そのものである案山子の従者と考えたりした。

近所の田圃では耕し水を引き、田植えの準備が始まった。わが家の庭でもアマガエルをよく見かけるようになり! いよいよ嫌いなヘビの季節に・・・猫がアマガエルを食べると!! 寄生虫サナダムシが寄生、蛇でも同様に寄生すると言われます。冬が恋しい私。

1 野菜苗を植える

5月2日遅霜の心配も無くなり、先日購入した野菜苗と追加の接ぎ木ナス苗10本、ミニトマト苗1本も植え、苗が育つまでの風と虫除けネットも張り、さらに日除けの寒冷紗は一週間ほど、日中は日差しを入れ夜は閉じて気候になれさせています。

トマトとスイカ苗を位置決めてある棒の所へ置き、位置確認をする力加。



お宿前に接ぎ木ナス苗植え↑風除けで苗を棒に縛る



スイカとトマト苗を植え / 風と日除けネットも張る



トマト畝に斜めに刺してある棒は、買ったトマト苗が育ち伸びた脇芽を欠き取り、挿し芽で苗を増やして植える位置です。→お宿前の畑はネットも張り苗植えは終了。



母屋前の畑に万願寺唐辛子とピーマンの苗を植え
苗に水遣りをして風と日除けネットを張る → 絹サヤ畝の間にナス苗を植えネットも張った。



2 「ナナミちゃんのお宿」は?



05.06 お宿入り口で、毎年美しく咲いていたの富士桜、枯れてしまい切り倒した。



ナナミちゃんのお宿前の畑、ナスにトマトやズッキーニ、スイカの苗を植えた。トマト苗が育つと畝にビニール屋根を張るので、お宿は隠れ道路から見えなくなります。

3 畑仕事の準備



↑04.19黄砂が飛来し、霞む甲斐駒ヶ岳



↑04.19畑でホウレン草とノモロヘイヤの種を蒔き、畝の中ほどにオカヒジキの実生苗を移植。
→隣の畝にササゲ豆を2畝蒔く。



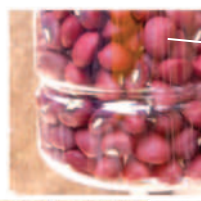
この時期は冬野菜を抜き耕し、夏野菜などの計画を立て、肥料を施し畝作り。畝ごとにマルチを張って、苗植えの予定位置に棒を立て、買ってくる野菜苗の本数を決めるなど、忙しく楽しい季節。



↑04.26中込種苗店へ、カカは黄色ズッキーニ苗を選んで2本購入、緑色のズッキーニも2本、ノ



ノニガウリ2本、ナス6本、長ナス6本、キュウリ12本、ミニトマト3本、中玉トマト2本、万願寺唐辛子3本、ピーマン3本、小



ササゲ豆蒔く赤飯好きの↑カカ



↑04.25ロメインレタスとサニーレタスの種蒔き。左奥にはカボチャ苗、右隣は万願寺唐辛子とピーマンの苗、右の支柱にはキュウリ苗を植える予定。



↑05.01庭畑の絹サヤ畝の間、欠き菜や菜花などを抜き、耕してマルチを張りトンネル支柱を立て、ナス苗植えの準備をする。



↑05.01お宿前の畑も、04.24に種蒔きしたピーナツ畝の両側に苗植え畝を準備した。

4 五月のお味



①



②

←①水で戻したパンダ豆
②圧力釜で煮て砂糖を加え、練って餡作り。
③ネットリとした口当たりのパンダ豆の牡丹餅
④餡だけで茶巾絞りも作った。



③



①



④



③



⑥

ノ水で戻した大納言小豆 ①圧力釜で煮て砂糖を加え、練って餡作り。②さらに練って空気を含ませサラサラな餡にして、③牡丹餅の個数分の餡玉を作る ④モチ米を炊き潰して半殺し餅にして、餡玉の個数に合わせて作る。⑤餡玉を手のひらで延ばし、餅玉を包んで牡丹餅を作る



②



④

ノ④パンダ豆の茶巾絞りも、口溶けが良くなるように、空気を含ませて練り上げるが、餡だけの菓子なので練り過ぎずにサラッと仕上げています。

6月下旬にはパンダ豆と大納言小豆などの種を蒔く。お宿は休業中でお客様へお出しすることも出来ず、保存をしている豆は餡などにして食べ、手土産にもしています。パンダ豆餡はネットリとした口当たり、小豆餡はサラッとした口溶け。どちらがお好み？